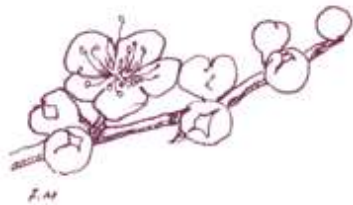


家族で 子育て Q&A 14



Q

小2の娘は、友達に注意しても、聞き入れられないと先生に言いつけるので、友達から浮いてしまわないか心配です。

A

おそらくお子さんは正義感が強いのでしょうか。でも友達関係が良好なら、多少の波を乗り越えることで成長します。

正義感からの行ない

就学前まで大人の言うことを守ってきた子供が小学校に入ると、自分は守っているのに、そうしない友達に対して、なぜか注意することがあります。傘で遊んだり、お掃除をしなかつたり、規則を守らなかつたりする友達が許せないのですね。

小学校に入るまでに家庭や園で培われた常識や道徳観がありますが、小学校にはいろいろな育ちの子たちが集まってきます。これまでより均質性が少なくなり、そのためぶつかったりすることがあるのです。

注意しているお子さんに悪気はなく、自分が守ってきたことをないがしろにされるのが我慢できないのです。「先生に言いつける」という印象が悪いですが、本人は正しい行ないと思つて、むしろ正義感からそうするのでしよう。

気持ちを受け止めて

先生は話を聞いて「そうだね」と受け止めたり、「どうしたらいいんだろうね」と一緒に考えたり、ときには相手の子に注意したりと、その時々に応じた対応をされるでしょう。

大切なのは、こういう子供の

言うことはもつともなことが多いため、それを受け止めてあげることが大切です。否定したら子供は何が正しいのかわからなくなりますから。

友達から浮くことを心配しておられますが、いまふつうに友達と遊ぶことができているれば大丈夫です。たとえば、ふざける友達に対しても「こんな面白いところがあるんだ」などと良いところに気づいて見方に幅が生まれたりします。

友達関係ができていれば、その中で成長して、いざ折れ合つていけるようになりますから心配はいらないでしょう。